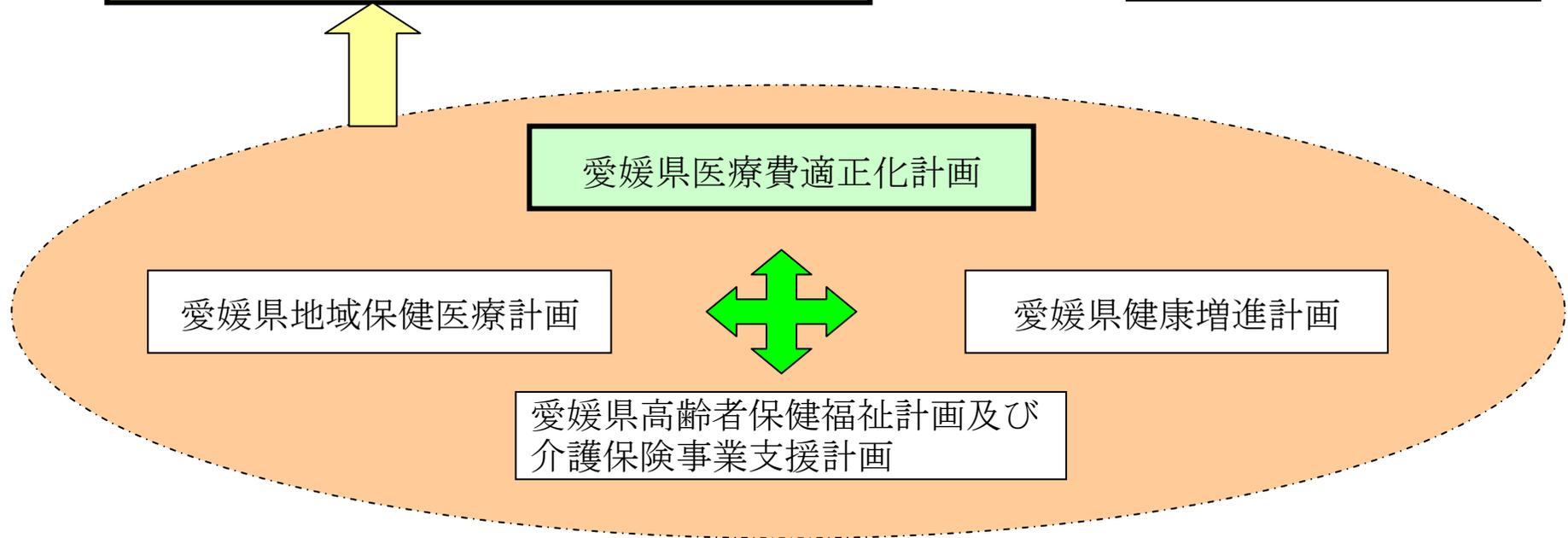
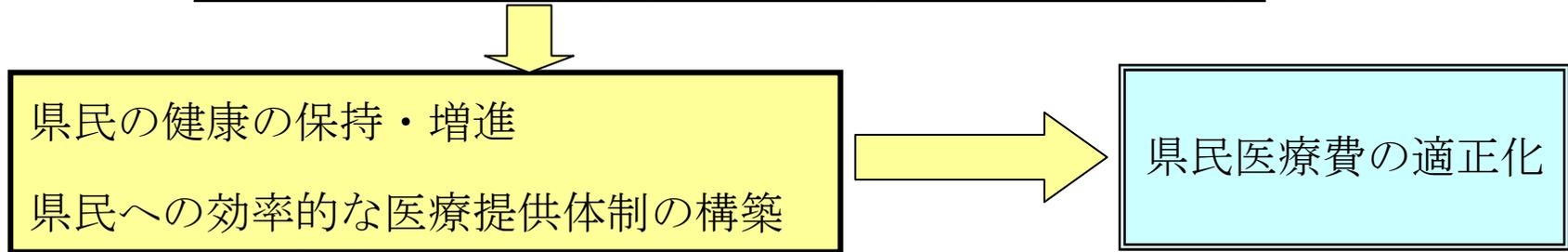


# 第2期愛媛県医療費適正化計画の概要

# 第1章 計画策定の趣旨

急速な少子高齢化、経済の低成長、生活の意識の変化



# 第2章 医療費を取り巻く現状と課題

## 1 現状

- ・ 全国では年 1 兆円 (年率 3 ~ 4 %) 増加
- ・ 愛媛県も増加の傾向
- ・ 後期高齢者医療費の増加
  - 〔 入院期間の長期化による医療費の増加 〕
- ・ 全国平均を超える平均在院日数
- ・ 全国平均を下回る特定健診受診率
- ・ 全国平均を超える生活習慣病受療率
- ・ 県内の疾病上位 10 疾病のうち、生活習慣病関連が 6 疾病
- ・ メタボリックシンドローム非該当者の生活習慣病の危険性
- ・ 喫煙を原因とする生活習慣病

## 2 課題

- ・ 全国平均を超える平均在院日数
- ・ 特定健診受診率の低迷
- ・ 特定保健指導実施率の低迷
- ・ 全国平均を超える生活習慣病受療率
- ・ 喫煙対策
- ・ 全国平均を超える 1 人当たり医療費

# 第3章 基本的な施策の推進

## 1 住民の生活の質の確保及び向上・超高齢社会への対応

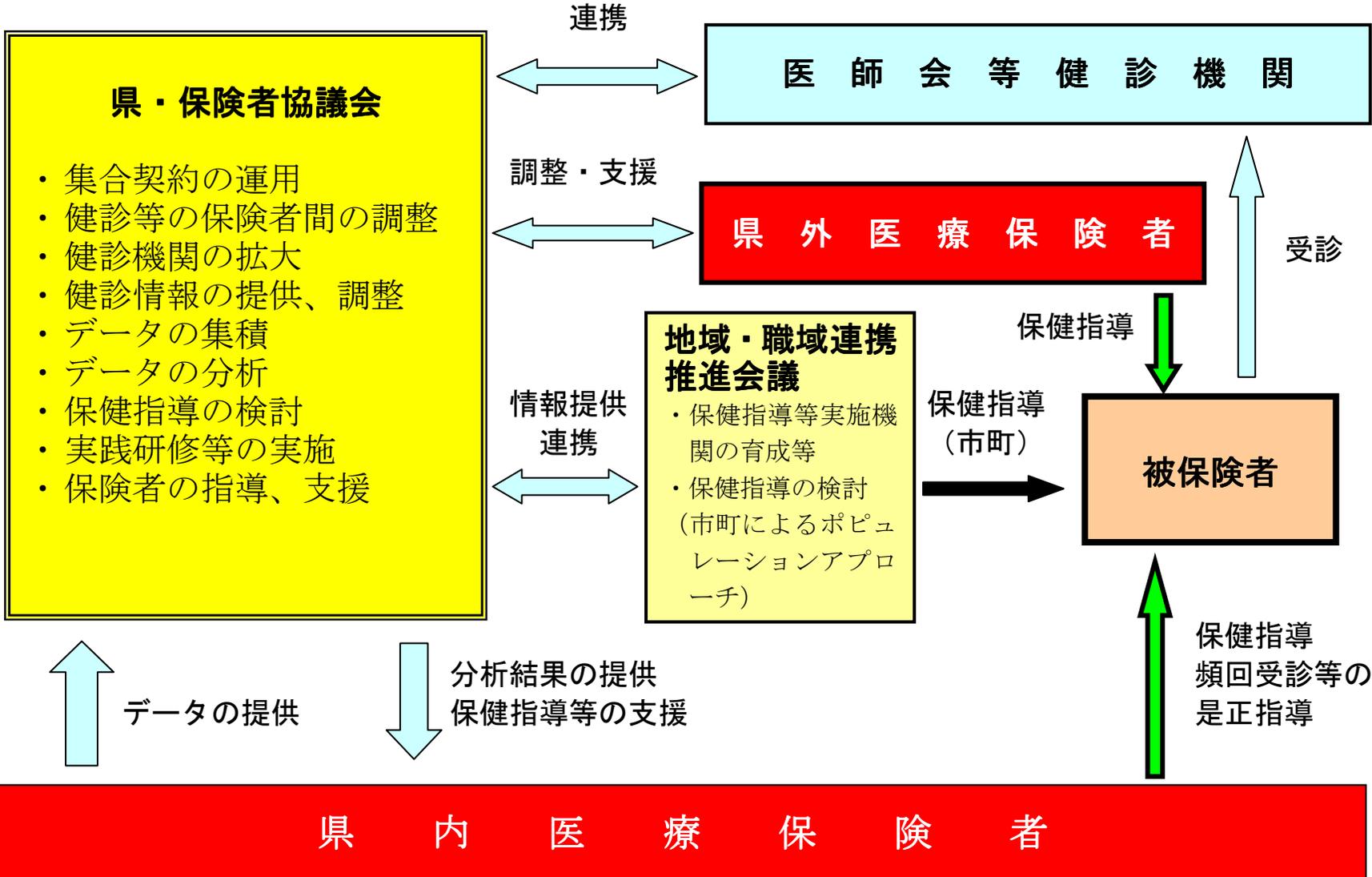
## 2 平成29年度の医療費適正化に向けた目標

### 県民の健康の保持の推進に関する達成目標

特定健康診査の実施率	70%以上
特定保健指導の実施率	45%以上
メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少率	平成22年度比 25%以上減少
成人の喫煙率	8.2% (H35年度目標)

医療費 の推計 (億円)	23年度推計 医療費	29年度推計医療費 (計画未実施の場合)	29年度推計医療費 (目標達成の場合)	医療費適正化の効果
		4,853億円	5,571億円	5,564億円

### 3 目標を達成するために県が取り組む施策



### 医療の効率的な提供の推進

- ・ 転換を支援するための相談体制の構築
- ・ 市町、地域包括支援センターとの連携
- ・ 患者の退院及び転院の支援の仕組みの構築
- ・ 老人保健施設等への転換に要する費用の助成
- ・ ジェネリック医薬品の利用促進

### 在宅医療・地域包括ケアの推進

- ・ 在宅医療提供施設の整備、24時間診療体制の整備
- ・ 在宅医療と急性期医療機関等との連携体制の構築
- ・ 薬局における情報提供、相談体制の確立
- ・ 休日・夜間の医薬品提供体制の拡充
- ・ 介護サービスの効果的な提供体制の実現
- ・ 高齢者の緊急時の対応等の多様な見守り体制の実現

### 医療機関の機能分化・連携

- ・ 医療連携体制の構築
- ・ 在宅医療の取組み強化、時間外の受診体制
- ・ 二次医療圏において地域医療支援病院の整備
- ・ がんにおける医療連携体制の構築
- ・ 脳卒中対策における医療連携体制の構築
- ・ 急性心筋梗塞における医療連携体制の構築
- ・ 糖尿病における医療連携体制の構築
- ・ 精神疾患における医療連携体制の構築
- ・ 救急医療提供体制の構築
- ・ 医療に関する情報提供制度の適切な対応
- ・ 医療安全に関する普及啓発

### 医療の効率的な提供の推進

### 県民の健康の保持

- ・ 医療保険者による特定健診の受診率の向上
- ・ 生活習慣病予防のための保健指導の実施
- ・ 健康づくり運動の充実、発展

### 県民の健康の保持の推進